

ウキウキ♪ワカワカ♪ドキドキ♪

ほくのランドセルだあ！



広報

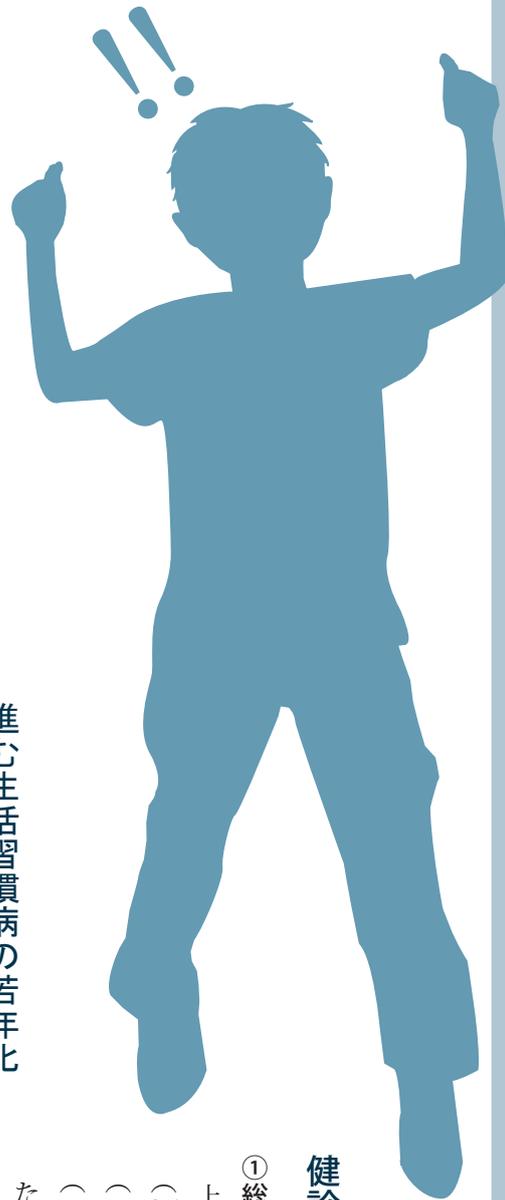
しらたか

3.13
MAR 2017
NO.1204

SHIRATAKA
PUBLIC
RELATIONS

今、子どもたちの健康状態が危ない

—白鷹町「子どもの健康づくり健診」の結果から考える—



進む生活習慣病の若年化 着目すべき子どもの健康

町で行っている健診の結果、40歳以上は7割以上に、40歳未満は5割以上に異常が見られ、生活習慣病の若年化が進んでいるという現状がうかがえます。

そこで町では、子どもの生活状況とからだの実態の現状を把握し、家庭や地域ぐるみでより早い段階から生活習慣病予防の取り組みを進めるべく、今年度新たに小学5年生と中学2年生の希望者を対象にした「子どもの健康づくり健診」を実施しました。

今回受診したのは、対象の小学生96人中48人(50%)と中学生110人中50人(45・5%)の子どもたち。健診の結果を知って、皆さんで「子どもの健康」について考えましょう。

健診の結果を知ろう

①総合判定(図1)：要指導以上の者は、小学5年生17人(35・5%)、中学2年生20人(40・0%)で、全体で37人(37・8%)という結果でした。このことから、4割近くの子どもたちの健康に異常があることがわかります。

②検査項目ごとの異常が見られる者の割合(表1)：小学生は脂質、体格(肥満傾向)、血糖、肝機能の順、中学生は貧血、尿酸、体格(肥満傾向)、脂質の順に高い結果でした。

③受診者1人当たりの異常が見られる項目数と割合(図2)：2つ以上の項目で異常が見られる者は、小学生20・7%、中学生14・0%でした。異常が見られる項目が多くなるほど生活習慣病を発症しやすくなります。

④肥満傾向がある者と肥満傾向がない者の比較(図3)：肥満傾向がある者の方が1人当たりの異常が見られる項目数が多いことがわかり、また、それは特に中学生ではつきりしています。

健診結果と問診票の集計結果からわかったこと

●ころやからだがあまり元気でないと感じている者は、小学生では見られませんが中学生では少し見られます。

●体を動かすことを好む者の割合は小学生(81・3%)より中学生(62・0%)で低い状況です。

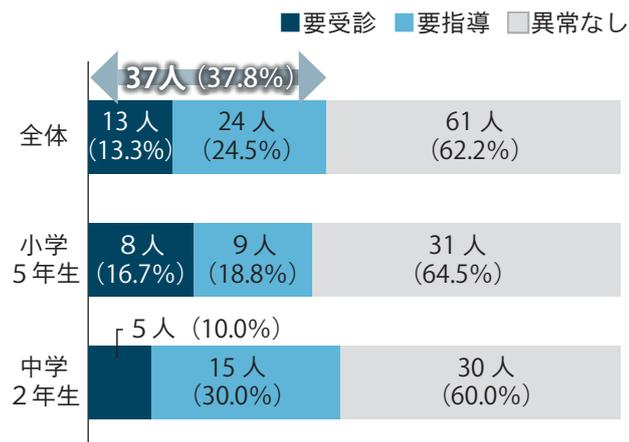
●運動の頻度が少ない者は、多い者(週4回以上の運動)に比べて異常が見られる割合が高くなります。

●メディア端末の使用時間が長い者(平日、休日とも3時間以上使用)は、短い者に比べて異常が見られる割合が高くなります。

●からだに何らかの不調があると感じている者は全体の約7割で、小学生(58・3%)より中学生(80・0%)の方が多く、不調がない者に比べて異常が見られる割合が高くなります。

●嫌いな食べ物がある小学生(56・3%)のうち、野菜類が嫌いな者は55・6%で、嫌いな物が複数ある割合は66・7%です。

【図1】総合判定

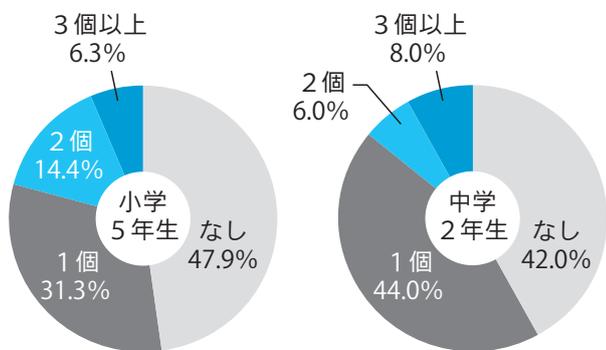


【表1】検査項目ごとの異常が見られる者の割合

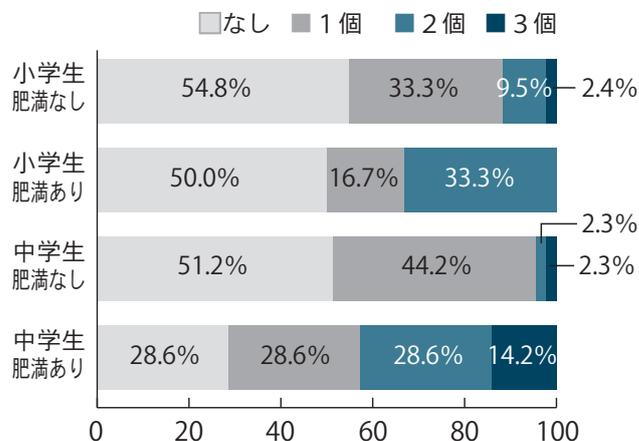
検査項目	異常が見られる者の割合 (%)		
	小学5年生	中学2年生	全体
体格(肥満傾向)	18.8	26.0	22.5
血圧	8.3	16.0	12.2
脂質	27.2	26.0	25.0
血糖	16.7	8.0	12.2
肝機能	16.7	4.0	10.2
貧血	4.2	30.0	17.3
尿酸	8.3	28.0	18.4

※ 基準超過割合が高い順にそれぞれ第3位まで

【図2】受診者1人当たりの異常が見られる項目数と割合



【図3】肥満傾向がある者と肥満傾向がない者の比較



生活習慣を見直し 生活習慣を見守る

総合判定で、異常が見られる者が4割近くであることや、肥満傾向に加え脂質異常や尿酸などを合わせもつ者が多いことは、子どものうちからすでに健康が損なわれ始めていることを表しています。また、正常範囲ながらも全体的に血糖値が高めであることも気になる状況です。

● 嫌いな食べ物がある中学生(52・0%)のうち、野菜類が嫌いな者は84・6%で、嫌いな物が複数ある割合は57・7%です。

● 全体的によく食べるおやつはアイス67・2%、スナック菓子51・0%、菓子パン24・5%で、よく飲むおやつは炭酸飲料59・2%、ジュース34・7%、スポーツ飲料28・6%です。また、望ましいおやつ(おにぎり、果物、乳製品、水、麦茶、緑茶)を摂っている者は小学生より中学生で少なくなります。

望ましい生活習慣のポイント

- ・ 早寝早起き、ゲームなどのメディアは時間を決めて守りましょう。
- ・ 食事は1日3回、主食・主菜・副菜をそろえた和食を多く取り入れましょう。
- ・ 毎日のおやつはおにぎり、果物、乳製品で量を決めて、飲み物は水や麦茶にしましょう。
- ・ 運動や遊びでからだを動かす機会を週4回以上に増やしましょう。

これらの結果から、町の子どもたちは、甘い物や高カロリーの物を長期的に摂り過ぎていることがわかります。加えて運動不足や生活リズムの乱れから体調が悪いと感じている者も多く、早急に生活習慣の見直しを進めて行かなければなりません。

特に子どもの生活習慣は、親や周りの大人に大きく左右されます。家族や地域全体で共通認識を持ち、より望ましい生活習慣の確立に向けて取り組んでいきましょう。

大人は子どもの見本です！

森林資源をもっと身近に— 炭焼き体験会を開催

町と県木炭文化協議会の共催による炭焼き体験会が2月4日、白鷹町ふるさと森林公園の炭焼き窯で行われました。

この日は、町内外から約30人が参加し、ドラム缶窯を使った飾り炭作りや、1000℃近くまで熱せられた白炭窯からの炭出しなどを体験しました。さらに参加者たちは、自ら白炭窯から出した炭でみそ餅やマシュマロを焼き、冬の寒さの中に炭の温かさを感じながら談笑。また、「炭は脱臭効果もあるうえに品があるので、玄関やトイレなどに飾りたい」と竹炭や白炭を袋いっぱいを持ち帰る参加者の姿も見られました。



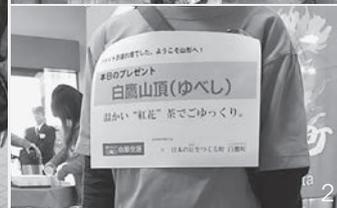
県民みんなで支える
森づくりシンボルマーク



1_顔を真っ赤にしながら炭出しをする子どもたち 2_ていねいに飾り炭づくりをする参加者 3_松ぼっくりやクルミのほか、紅花や折り鶴といった“変わり種”もきれいな炭になった

到着客を“お・も・て・な・し” おいしい山形空港で白鷹町をPR

“おいしい山形”の特産品を、空港に到着した皆さんにお届けする「おいしい山形空港 2016 冬のおいしいプレゼントキャンペーン」。2月11日、この企画に町観光協会と町職員が“おもてなし隊”として参加し、大阪伊丹、羽田、名古屋のそれぞれの空港からの到着客を迎えました。おもてなし隊は、紅花茶や白鷹銘菓「ゆべし」といった白鷹ならではのプレゼントや、町の各種パンフレット・チラシなどを配布しながら、観光や来春にシーズンを迎える白鷹の桜、町への移住をPR。「山形へそばを食べに来た」「銀山温泉へ向かう」という観光客に対し、「白鷹にもぜひ立ち寄ってください」と笑顔で呼びかけました。



1_移住のジャケットやTシャツを着てお出迎え 2_関西の方からは「ゆべしって何？」という声が多く聞かれた 3_寒い冬に温かい紅花茶は大好評

おにいさん、おねえさんよろしくお願ひします！ ひがしね保育園園児が小学生と交流

2月28日、ひがしね保育園園児（年長児23人）と東根小学校児童（5年生15人）の交流授業が東根小学校で行われました。

4月から1年生になる園児たちは、保育園と小学校の違いなどを次々と質問し、それに対して小学生はわかりやすくていねいに回答。年長児の鈴木沙那ちゃんは「みんなとても優しくった。早く小学生になって勉強をがんばりたい」と笑顔を見せ、5年生の船山天寧さんは「学校の良いところやすばらしい伝統など、いろんなことを優しく教えてあげたい」と微笑みました。



聞きたいことをたくさん考えてきた園児たち。しっかりと小学生の目を見て質問できた

第35回白鷹スキー場祭り 大盛況！しらたか冬のフェスティバル

2月26日、白鷹町営スキー場において「第35回白鷹スキー場祭り」が開催され、また、前日の夜にはその前夜祭が開催されました。

久しぶりの開催となった前夜祭では、地元鷹山地区（萩野・中山・滝野）の若者によるT（鷹山）級グルメ合戦が行われ、それぞれに工夫を凝らした自慢の“グルメ”を来場者が試食。投票の結果「塩こうじなべ」を作った滝野地区が見事優勝し、その後、満天の星が輝く夜空に大輪の花火が打ち上がり、フィナーレとなりました。

また、スキー場祭り当日も好天に恵まれ、町内外から多くの家族連れなどが来場。豪華賞品の当たる「お楽しみ抽選会」には長蛇の列ができ、毎年恒例の「滑ってゲット（雪上そり）」「空からの贈り物（パラグライダーによる空中からのプレゼント）」「餅つき大会」といったイベントは大賑わいとなりました。

さらに、祭り期間中はリフト料金が無料ということで、「おどる！シラタカ・レッド」のBGMが流れるゲレンデで、多くの方がスキーやスノーボードを思う存分楽しみました。



1_ 青空が広がる最高の天気にも恵まれたスキー場祭り
2_ 滑って転んで白熱した「滑ってゲット」 3_ 絶好のコンディションの中、白銀のゲレンデを気持ちよさそうに滑るスキーヤーたち 4_ 祭りの最後には恒例の餅つき大会が行われ、子どもから大人までつきたてのお餅をほおばった 5_ T（鷹山）級グルメ合戦で見事優勝し、喜びの表情を見せる滝野地区の“若者”たち 6_ 約300発の花火が白鷹の冬の夜空を彩った

1_ 気持ちを込めて調理されたアツアツの鍋が来場者の体と心を温めた 2_ 「おつかれ～モツカレー モツ食べたい」を作った荒砥高校が見事初優勝 3_ イルミネーションの光が会場を幻想的な雰囲気に変えた



第10回十王雪まつり みんな混ざって つながって

開催10周年の節目となった十王雪まつりは2月5日、山峡の里交流広場で盛大に開催されました。

メインイベントである雑煮鍋合戦では、2町内の荒川一穂さんが「四六時中“鍋”のことを考えてきたので、おいしくないわけがありません」と力強く宣誓。十王区内をはじめ、荒砥地区、滝野地区、荒砥高校の計9チームがそれぞれの自慢の味を競い合いました。また、今年は会場のレイアウトが一部変更され、新たにイルミネーションによる演出が行われるなど雰囲気が一変。会場は冷え込みましたが、十王区内外から400人近くが来場し、鍋から立ち上る白い湯気とともに地域を越えたつながりの輪が広がりました。



回 転

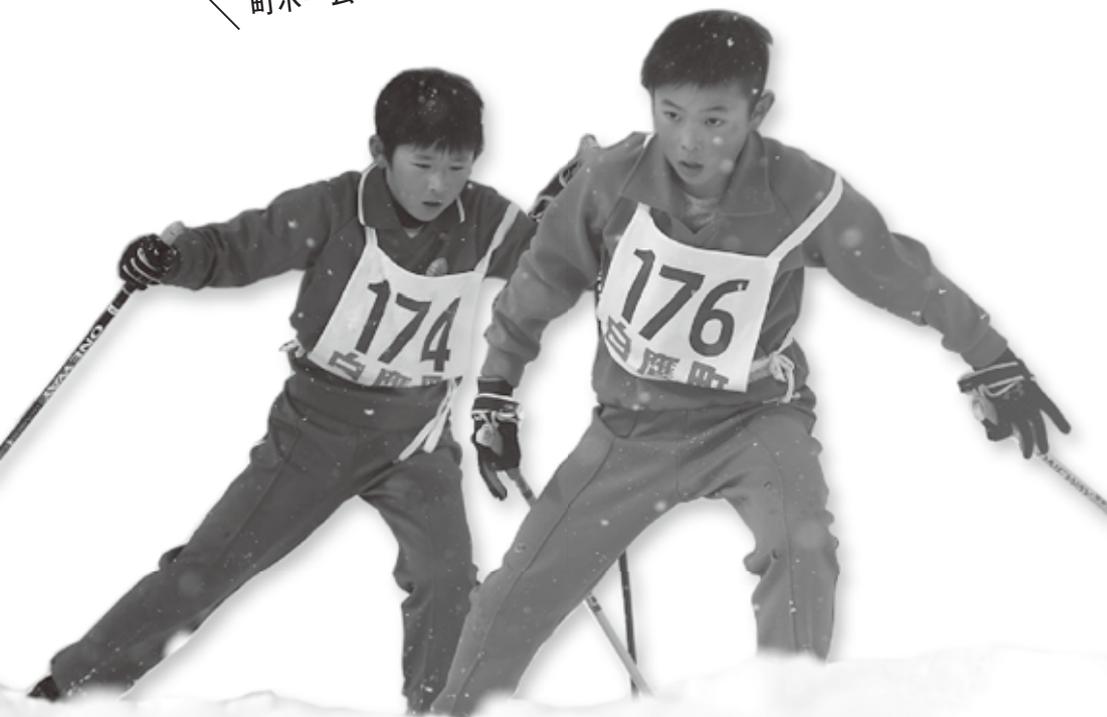
順位	氏名	所属	タイム
中学男子			
1	大滝 覇功	白鷹中	55"96
一般男子			
1	丸川 瑠	萩野	49"78
2	渋谷 祐介	畔藤	52"76
3	丸川 丞	萩野	53"43
一般女子			
1	高山寿美子	荒砥乙	1'04"54
シニア男子			
1	渡部 正広	荒砥乙	53"25
2	中川 満	高玉	58"02
3	伊藤 靖	荒砥甲	58"28

クロスカントリー

順位	氏名	所属	タイム
小学3年以下男子			
1	山口 広起	荒砥	6'10
2	樋口 巧	蚕桑	6'23
3	佐藤 聖悟	鮎貝	6'41
4	大木 駿弥	鮎貝	7'19
5	小形 鳳太	東根	7'26
6	高田 一帆	荒砥	7'59
小学3年以下女子			
1	熊坂 円	鮎貝	8'02
2	竹田あおい	荒砥	8'04
3	紺野 唯華	荒砥	8'38
4	海老名咲季	荒砥	9'44
5	安部 杏華	荒砥	10'03
6	竹田 莉桜	荒砥	12'42

順位	氏名	所属	タイム
小学4年男子			
1	丸川 裕太	蚕桑	6'01
2	中村 雅楽	鮎貝	6'03
3	今野 正就	蚕桑	6'15
4	樋口 瑠偉	鮎貝	6'54
5	小形 武美	東根	6'55
6	梅津 尋	荒砥	7'06
小学4年女子			
1	竹田 佳菜	荒砥	5'26
2	紺野 夢乃	東根	6'15
3	菅 結愛	鮎貝	6'46
4	菅原 紗希	東根	7'19
5	佐藤 三咲	鮎貝	8'04
小学5年男子			
1	中村 飛和	東根	6'32
2	梅津 星那	荒砥	7'05
3	新野 真経	東根	7'15
4	鈴木 遥人	鮎貝	7'27
5	海老名空来	荒砥	7'28
6	齋藤 俐玖	鮎貝	7'31
小学5年女子			
1	小笠原 涼	東根	9'07
2	紺野 美咲	荒砥	9'32
3	上村 杏	鮎貝	10'38
4	大木 真菜	東根	11'14
小学6年男子			
1	紺野 稜真	荒砥	6'12
2	土屋 泉碧	東根	6'33
3	衣袋 元基	東根	7'10
4	熊坂 玄	鮎貝	7'13
5	小形 隆士	東根	7'37
6	樋口 伯瑠	鮎貝	7'41
小学6年女子			
1	國谷 美裕	荒砥	6'58
2	中村 咲楽	鮎貝	7'23
3	平井 花奈	東根	8'13
4	今 思乃	鮎貝	8'22
5	竹田 滯	荒砥	8'30
6	梅津 彩央	東根	8'45

全選手の記録は
町ホームページで見てね!





第 45 回 白鷹町民・白鷹町小中学校スキー大会 各種目の入賞者と記録

【2月12日／白鷹町営スキー場】



「第45回白鷹町民・白鷹町小中学校スキー大会」は2月12日、白鷹町営スキー場を会場に開催されました。昨年の雨による中止を経て、2年ぶりの開催となった今大会には、小学生から一般まで延べ381人がエントリー。競技中は、大雪が吹きつけるあいにくのコンディションでしたが、選手たち一人一人は、それぞれに練習してきたことを自信に、白銀のゲレンデの上で速さを競い合いました。

大 回 転

順位	氏名	所属	タイム
小学1年男子			
1	長谷部歩夢	鮎貝	48"39
2	今野 洸盛	蚕桑	48"72
3	鈴木隆之介	東根	49"26
4	矢羽木徳成	東根	51"39
5	梅津 大星	荒砥	53"12
6	齋藤 怜士	鮎貝	53"15
小学1年女子			
1	藁品 花穂	蚕桑	47"07
2	中村 璃楽	鮎貝	51"90
3	松村 琴音	荒砥	54"57
4	紺野 瑠菜	荒砥	1'02"96
5	鈴木 日佳	荒砥	1'03"75
6	長谷部 成	蚕桑	1'10"55
小学2年男子			
1	土屋 海晴	東根	35"91
2	中村 快生	東根	36"05
3	丸山 剛	東根	41"08
4	荒生 創央	荒砥	42"15
5	今野 正平	蚕桑	44"54
6	渋谷 晃生	蚕桑	46"18
小学2年女子			
1	紺野 心夢	東根	35"80
2	熊坂 雪花	鮎貝	37"11
3	樋口 琉南	鮎貝	37"58
4	高木 月乃	鮎貝	38"97
5	遠藤 美月	蚕桑	39"03
6	小形さくら	東根	40"43
小学3年男子			
1	児玉 凌成	蚕桑	32"24
2	藁品 遼佑	蚕桑	34"04
3	山口 広起	荒砥	34"05
4	丸川 快斗	鮎貝	38"39
5	後藤 優誠	鮎貝	38"53
6	樋口 巧	蚕桑	38"84

順位	氏名	所属	タイム
小学3年女子			
1	中川友希乃	蚕桑	37"60
2	樋口 天夏	鮎貝	39"83
3	今野 杏彩	蚕桑	40"13
4	榎本 千桜	蚕桑	41"42
5	橋本 瑞歩	荒砥	43"72
6	古名 梓穂	蚕桑	44"29
小学4年男子			
1	布施 学人	荒砥	38"59
2	塚田 聖伽	荒砥	41"06
3	樋口 瑠偉	鮎貝	44"57
4	丸川 裕太	蚕桑	44"59
5	小口 愁也	鮎貝	48"25
6	松下 拓磨	荒砥	48"77
小学4年女子			
1	紺野 夢乃	東根	40"46
2	小形 葉月	東根	41"13
3	竹田 佳菜	荒砥	43"01
4	五十公野ヒカル	荒砥	48"68
5	鑓 弥生	荒砥	48"95
6	青木 心捺	荒砥	49"03
小学5年男子			
1	海老名空来	荒砥	24"35
2	中川 純大	蚕桑	26"90
3	中村 飛和	東根	26"94
4	廣居 太聖	鮎貝	27"23
5	小形 勇気	東根	27"58
6	新野 真経	東根	30"29
小学5年女子			
1	橋本ひらり	東根	43"79
2	上村 杏	鮎貝	44"72
3	紺野 美咲	荒砥	50"08
4	小笠原 涼	東根	51"70
5	橋本 果澄	東根	56"52
6	青木 遥奈	蚕桑	1'00"96

順位	氏名	所属	タイム
小学6年男子			
1	紺野 巧夢	東根	27"26
2	樋口 伯瑠	鮎貝	27"68
3	山口 寛展	荒砥	28"22
4	土屋 泉碧	東根	28"40
5	高山 慧睦	荒砥	29"28
6	長谷部 漣	蚕桑	29"82
小学6年女子			
1	今 思乃	鮎貝	40"90
2	國谷 美裕	荒砥	42"27
3	熊谷 祐江	荒砥	42"64
4	菅 唯子	鮎貝	42"94
5	熊谷 咲希	荒砥	44"15
6	竹田 澪	荒砥	44"33
中学男子			
1	大滝 霸功	白鷹中	24"04
2	紺野 淳志	白鷹中	28"27
一般男子			
1	丸川 瑠	萩野	22"13
2	丸川 丞	萩野	22"53
3	渋谷 祐介	畔藤	22"86
一般女子			
1	高山寿美子	荒砥乙	26"97
シニア男子			
1	渡部 正広	荒砥乙	22"70
2	丸川 幸浩	萩野	23"63
3	黒澤 広明	荒砥甲	23"64

●小学生以下は各種目6位
中学生以上は各種目3位
まで掲載。
※1'23"45 = 1分23秒45

平成29年度地域おこし協力隊を募集中 町外にお住まいの方へお知らせください

皆様のご家族や親戚、お知り合いで、白鷹町から一旦離れたが「白鷹町に帰ってきたい」「白鷹町で地域おこしがしたい」と思っている方はいませんか。

町では、次の通り「地域おこし協力隊」を募集しています。白鷹町を元気にするために、町外にお住まいの方への情報提供にご協力ください。

▼募集内容（勤務地）

総合型地域スポーツクラブ

ゆめスポしらたか「RO*KU」

▼募集人員 1名

▼活動内容 スポーツ・健康・

介護予防への取り組み等

▼雇用形態 白鷹町日々雇用職員に準ずる者として町長が雇用

▼報酬 月額16万円（社会保険料含む。通勤手当あり。）

※その他、社会保険等（雇用保険、厚生年金、健康保険）に加入していただきます。

▼募集対象 次のすべてに該当する方

①申込時点で、三大都市圏をはじめとする都市地域等に在住しており、採用後に白鷹町に生活の拠点を移し、住民票を

異動させることができる方

※現在居住する地域が対象になるかについて、事前にお問い合わせください。

②心身ともに健康で、地域住民等とのコミュニケーションを図り、地域づくり活動に意欲と情熱を持って参加できる方

③満20歳以上45歳未満の方

④運動指導の経験が6カ月以上ある方（6カ月未満でも、意欲・やる気のある方はご相談ください）

⑤普通自動車免許（AT限定免許可）を有している方

⑥基本的なパソコン操作（ワード等）やインターネットで情報提供ができる方

⑦地方公務員法第16条に規定する一般職員の欠格条項に該当しない方

※その他の詳細については、お問い合わせいただくか、町ホームページ（<http://www.town.shirataka.lg.jp/2075.html>）をご覧ください。

【問い合わせ】

企画政策課コミュニティ推進係

☎87-0830

犬の飼い主のみなさんへ

【問い合わせ】町民課くらし環境係 ☎85-6131

●狂犬病予防注射のお知らせ

狂犬病予防法により、飼い犬には毎年1回の狂犬病予防注射が義務づけられています。飼い主の責任として必ず予防注射を受けましょう。

▶持ち物 注射代金3,200円と通知のはがき

▶日程 下表のとおり（日曜日も実施）



月日	会場	時間
4/13 (木)	東根地区コミュニティセンター前	9:30~10:30
	白鷹町役場裏	10:50~12:00
	十王地区コミュニティセンター前	13:15~13:45
	鷹山地区コミュニティセンター前	14:00~14:20
	中山林業センター前	14:40~15:00
4/14 (金)	蚕桑地区コミュニティセンター前	10:00~11:00
	ハーモニープラザ前	11:20~12:00
	鮎貝自彊会駐車場	13:30~14:00
4/16 (日)	黒鴨いきいきセンター前	14:20~14:30
	白鷹町役場裏	10:00~11:30

※狂犬病予防注射は1頭1針で実施しています。
※どの会場でも受けることができます。

▶ご注意

- ①注射時は犬に逃げられないように、首輪をきちんと付けてください。また、必ず犬をしっかり押さえることのできる飼い主が連れてきてください。
- ②登録していない犬は、この会場では予防注射を受けられません。犬を新しく飼われた場合や、飼い主が変わったり、飼い主の住所が変わったときなどは、印鑑と登録手数料（新規登録は3,000円）をお持ちのうえ、事前に町民課くらし環境係で手続きをしてください。
- ③ほかのワクチンなどの接種日が近くて心配な場合は、事前にかかりつけの獣医師にご相談ください。
- ④会場における飼い犬のフン等は必ず飼い主が処理していただくようお願いいたします。



ルールやマナーを守りましょう！



町内の道路や公園における、犬のフンの不始末についての苦情が寄せられています。他人に不愉快な思いをさせるだけでなく、景観を損なうことにもつながりますので、散歩などの際はビニール袋などを携帯し、フンは必ず持ち帰りましょう。

また、町内において登録をしていない犬（未登録犬）が見受けられます。狂犬病予防のため、犬を飼った場合には、必ず登録をしてください。犬の登録、犬や猫のフンの後始末も飼い主の重要な責任ですので、ご協力をお願いします。

白鷹町の河川水質調査の結果について

今年度、町内の河川7カ所についての水質調査を、8月と11月の2回実施しました。調査結果は左表のとおりです。

【問い合わせ】
町民課くらし環境係
☎ 85-6131

項目 調査河川	水素イオン濃度 (pH)		生物学的酸素要求量 (BOD)mg/L		浮遊物質 (SS)mg/L		溶存酸素量 (DO)mg/L		大腸菌群数 (MPN)/100mL	
	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月	8月	11月
蒔沢川	7.4	7.3	0.6	1.9	5	3	8.5	11.3	24,000	13,000
平田川	7.4	7.4	0.7	0.5未満	3	1	8.7	11.4	4,900	1,300
実測川	7.7	7.6	0.7	0.8	2	1	8.3	11.4	9,400	2,300
谷町川	6.8	7.1	0.9	0.6	7	1	8.1	11.9	11,000	17,000
大鮎貝川	7.2	7.4	0.9	0.5未満	4	1未満	6.8	10.2	22,000	790
思川	7.3	7.7	1.6	1.0	63	4	8.3	11.1	160,000	4,900
貝生川	7.9	7.8	0.7	0.5未満	4	1	7.9	10.8	7,000	1,700

調査日 8月…8月25日 11月…11月14日

【参考値】

項目 河川類型	水素イオン濃度 (pH)	生物学的酸素要求量 (BOD)mg/L	浮遊物質 (SS)mg/L	溶存酸素量 (DO)mg/L	大腸菌群数 (MPN)/100mL
参考値	6.5～8.5	2以下	25以下	7.5以上	1000以下

※各河川には環境基準が設定されていませんので、白鷹町付近における最上川の環境基準（A類型）を参考値としています。

【考察】 全体的に特に問題はなく、河川の状態はおおむね良好な状態が維持されています。

平成29年度の

フラワーロードパーク里親を

募集します

町では、美しく住みやすいまちづくりを進めるため、町民の皆さんや企業の皆さんと一緒に、フラワーロードパーク（国道287号沿い）の里親活動（ボランティア）を実施しています。

平成28年度は、下記の9団体473人の皆さんに、



除草、樹木管理、ごみ拾い等を行っていただきました。年間を通してフラワーロードパーク内をきれいに整備していただき、ありがとうございました。

町下花街道奉仕会／路傍花の会／衣袋建設(株)外五風会／(株)高橋組／(株)菅原組／東陽ロード小山沢／(株)アーレスティ山形労働組合／特別養護老人ホーム白光園／町職員クラブ（敬称略）

来年度もボランティア活動を行っていただける個人、団体、企業及び従業員団体などを募集します。

- 主な活動 フラワーロードパーク区域内の除草、樹木の管理、ごみ拾いなど
- ※児童・生徒が活動の主体になる場合は、責任者が必要となります。
- 活動回数 年間3回以上をお願いします。
- 申込方法 参加申込書(建設水道課備付)に必要事項を記入のうえ、建設水道課管理係まで提出ください。
- 募集締切 3月31日(金)

【申し込み・問い合わせ】

建設水道課管理係 ☎ 85-6140



過去5年間に納め忘れた国民年金保険料はありませんか？
納め忘れた年金を支払えるチャンスです！

国民年金保険料の後納制度

期間：平成30年9月30日まで

- 後納保険料を納めるときは申し込みが必要です。
- 保険額に一定の金額が加算されます。(2年前)
- 老齢基礎年金受給者は、利用できません。

詳しくは、国民年金保険料専用ダイヤルまたはお近くの年金事務所にお問い合わせください。

【国民年金保険料専用ダイヤル ☎0570-011-050】

【米沢年金事務所 ☎0238-22-4220】

※お問い合わせの際には、基礎年金番号のわかるものをご用意ください。

新学期です！学生には「学生納付特例制度」があります。

- ・ 学生納付特例の納付の猶予期間は年度毎で、4月から翌年3月までです。
- ・ 平成29年度の申請をする方は、平成29年4月1日以降に役場町民課戸籍年金係または米沢年金事務所の窓口申請してください。(20歳の方は誕生日の前日以降)
- ・ 申請の際は、印鑑、在学証明書または学生証の写し(両面)が必要です。
- ★平成29年度の一般免除の期間は平成29年7月から平成30年6月までです。なお、受付は7月以降になります。

○国民年金保険料が変わります

平成29年4月分から、国民年金第1号被保険者(自営業、学生等)及び任意加入被保険者の1カ月あたりの保険料が月額16,490円に変わります。

《国民年金保険料は口座振替がお得です》

国民年金保険料の納付に、口座振替がご利用になれます。口座振替には、当月分保険料を当月末に振替納付することにより、月々50円割引される早割制度や、現金納付よりも割引額が多い6カ月前納・1年前納・2年前納もあり大変お得です。

口座振替をご希望の方は、納付書、通帳、金融機関届出印を持参の上、金融機関または年金事務所へお申し出ください。

○米沢年金事務所の「年金相談予約制のお知らせ」

- ▷受付時間 平日午前8時30分～午後5時15分
※延長：週初の開所日 午後5時15分～午後7時
▷週末相談 第2土曜日 午前9時30分～午後4時
米沢年金事務所 ☎0238-22-4220
自動音声案内9→5(職員対応)

年金相談にお越しの際は、年金手帳など基礎年金番号のわかるもの、相談者本人であることを確認できるものをご持参ください。なお、代理の方が相談する際は、委任状が必要になります。(持参するものを事前に確認してください。)

○平成29年度移動年金相談が変わります

平成28年度まで、月1回白鷹町を会場に移動年金相談が開かれていましたが、平成29年度は3カ月に1回、第3水曜日となります。時間などの詳しい内容は、決定次第広報誌などでお知らせします。

【問い合わせ】町民課戸籍年金係 ☎85-6129

相談日	場 所
6月21日(水)	中央公民館
9月20日(水)	
12月20日(水)	
平成30年	
3月20日(火)	

美しい郷へGO!

白鷹発 みらい・環境ニュース

問い合わせ

白鷹町美しい郷づくり推進会議
(事務局/町民課くらし環境係)

☎ 85-6131

【わくわくエコ教室】

11月6日、荒砥小学校体育館を会場に、白鷹町美しい郷づくり推進会議によるわくわくエコ教室を開催しました。

これは、楽しい実験を通して身近な環境問題に関心を持ってもらうことを目的としたもので、この日は町内の小学生と保護者約50人が参加。県サイエンスインストラクター佐藤まり子さん(元荒砥高校校長)を講師に招き、私たちの生活に



水を使った楽しい実験の様子

欠かすことのできない「水」をテーマにしたユニークな実験を行いました。特に好評だった実験は、入浴剤と水でフィルムケースのロケットを飛ばすというもの。どの班も予想以上に高く飛び、実験は大成功しました。

そして最後に、佐藤先生が「私たちが使うことができる水資源は、地球上にある水の0.01%。水は大切に使いましょう」と話すと、子どもたちは大きくうなずいていました。

「限りのある地球の資源」について、大人と、次世代を担う子どもたちが一緒に考えて考える良い機会となりました。

《お子さんの声》

▼白鷹のきれいな水を使って、いろいろな実験ができてとても楽しかったです。

▼先生のお話を聞いて、もっと水を知って水を大切にしたい、まわりの自然を大切にしたいです。

▼ペットボトルで作る噴水は、家でもできるのでやってみたいです。来年もまた参加したいです。

《保護者の声》

▼環境について、大人もまだまだ勉強不足な所があると感じました。

▼日常生活で、できそうできない実験ができ、水のすごいがわかりました。100%理解できなくても、大人になったときに今回の実験が役に立つといいなと思います。楽しくでき、参加して本当に良かったです。

▼子どもと一緒に楽しむことができ、良い時間を過ごせました。家族で水の大切さなどをもう一度話し合いたいと思います。

【てんぷら油回収事業】

ほとんどの家庭から出る使用済みの「てんぷら油」は、捨てればごみになり、川に流せば環境汚染になります。そのような使用済みの「てんぷら油」をバイオディーゼル燃料【BDF】(※)に再生することができます。

今年度は町内小中学校5校と蚕桑地区の皆さんにご協力いただき、昨年より10倍も多い180kgを回収することができました。そして、そのすべてがバイオディーゼル燃料に生まれ変わりました。

ご協力いただいた皆さん
ありがとうございました



(※)生物由来油から作られるディーゼル燃料。化石燃料から作られる軽油の代替燃料として、利用が拡大されている。

【美しい郷づくり出前講座】

白鷹町美しい郷づくり推進会議では、環境への関心を深めていただけるよう、さまざまメニューで講座を開催しています。

環境と聞くと難しいイメージがありますが、身近なことから簡単に取り組むことができます。気軽に参加していただけるような楽しい講座となっていますので、ぜひご活用ください。

【内容】廃油を使ったせっけんづくり・EMぼかしづくり・エコクッキング教室・エコドライブ講習会・省エネルギー講座



出前講座で制作したエコキャンドル

地域おこし協力隊通信

第13回

この教室の片隅に…

地域おこし協力隊 小野寺太樹

小野寺です。僕のふるさとと気仙沼は雪があまり降らないので、白鷹町の雪の多さに圧倒されています。

冬の夜中、よく耳にする「ごごおー!!」という音。家の隣の道を除雪車がそのような音を立てていくので驚いています。それで目が覚めます。雪道の車の運転もスリッパしないか恐る恐る運転してきます。スキーや雪灯籠、雪国の暮らしの大変なところが、良いところを実感しながら四季を感じる事ができて僕はうれしいです。



写真は先月、滝野交流館で開催されたそば祭りです。見た目は職人(?)のようですが…。ちなみにそばを伸ばして切ったりしたのはこの写真1回だけで、あとは迷惑にならないよう、ひっそり教室の片隅にひたすらそば粉をこねていました。このこねる作業も大変で、ちょうど良い硬さにしていくのと、しわを消したり、丸くしたり、最初は全くできませんでした。それでも「じよんだじよんだ」と言われながら、何度も練っていくうちに、少しずつ覚えることができました。見えないところでたくさんの方の笑顔を生み出している滝野そば愛好会の皆さんがとても素敵です。

もうすぐ春ですね。山菜そばが食べたくなってきました。

町報川柳 — 進 —

一歩進み二歩戻っても春は来る
台風の進路はズレてなでおろす
遠回り紅梅みたさ足進む
冬野菜雪を掻き分け進み取る
明日へ進む無限の人生一本道
箱根路に進退かけたたすきの和
進んでる白鷹広報自慢です
精進はしてるが金は貯まらない
新進は目にも脳にも心地よし
進退の岐路還暦に重み増す
一歩つゝ前進してる子の歩み
進学塾合格者数競い合う
町おこし進んでやるかがんばって
我が人生苦を花にして前に進む
古い進み杖に頼っても追い付けず
入試験進んで勉強頑張るぞ
進級祝笑顔でいたゞく尊孫たち
進歩する時代の古き婆の知恵
万全に事を進めて運転を
人生が老追進む我身かな
AIや交通進化においてけぼり
政治家は前にもどりがよく進行
進む道人それぞれに夢抱き
卒業はしたが其の先茨道
入学の三男坊に誰がばん
老いの路曾孫に引かれ歩み行く
自分から進んで皆で笑いあう
生命線前に進めと語りかけ
世進めど情の下に人生きん
子の進む道切り拓く親の日々
特進を褒めて財布青くなる
おめでとう中学校進学へ
一歩一歩新雪踏んで進む足
今年こそ全進しよう我が道を
原発の除染進まず金嵩む
八十二進む老化にわなげする
前進め心身一歩行進す
先進む君の背を見て腰をのす(のばす)

山口	鮎貝	十王	十王	ふじみ野	十王	十王	荒砥乙	荒砥乙	箕和田	鮎貝	高玉	広野	箕和田	箕和田	荒砥乙	高玉	十王	荒砥甲	箕和田	鮎貝	萩野	山口	菖蒲	荒砥乙	横須賀	世田谷	滝野	浅立	浅立	鮎貝	世田谷	荒砥乙	荒砥甲	山口	武蔵野市	高岡	長井市
渡部喜美子	横沢直太	守谷三郎	守谷勝助	村上桂造	松野いせ子	松田久一	保科努	樋口昭吉	樋口敬子	橋本つね子	新野智耶子	土屋敏子	土屋平敏	土谷灯一	高橋朝子	恒人	鈴木美貴子	鈴木トミ	神保玲子	佐藤幸子	紺野五月	児玉保子	小関弘	木口とよ	大滝健次郎	遠藤八重	海老名きち	梅津美千子	梅津太一	植木英夫	糸マサ	五十公野春己	石川與次衛門	池田武子	安部健一	安部ありな	

次回「本」三月二十五日まで。 「気」四月二十五日まで。
白鷹町大字荒砥甲八三三番地 白鷹町役場企画政策課情報係 宛



子ども俳句「ひなまつり」

孫親の会のおじいちゃんおばあちゃんをお招きし「ひなまつりお茶会」が行われました。お雛様を飾ると「きれいだね」とうれしそうに見ていた子どもたち。お茶会では、お茶を点てることに初挑戦！抹茶を飲んで「苦いと思ったけどおいしいよ」と話していました。みんなでお祝いしながらのんだ抹茶の味は格別だったようです。

- 「おひなさまあがいきものがにあってる」
- 「おひなさまわたしもきものきてみたい」
- 「おちゃたててまわしてのんだひなまつり」
- 「ばあちゃんとおちゃをのんだよひなまつり」



支出日	区分	支出額(円)	内 容
2月 8日	御祝	1,750	白鷹カントリーエレベーター利用組合通常総会
2月 13日	御祝	5,000	長井白鷹建設組合新年会

支出日	区分	支出額(円)	内 容
2月 24日	御祝	1,650	愛菜館出荷組合通常総会
	計	8,400	

町長の主な動静

2月

月 日	行 事 名
2月 1日	白鷹町アルカディア財団新春懇談会
2月 3日	新入学児童ランドセル贈呈事業ランドセル贈呈式
2月 4日	吉田博之氏山形県教育功労者表彰受賞祝賀会
2月 5日	第10回十王雪まつり
2月 6日	西置賜行政組合管理者会 置広広域連携事業「理事者広域連携懇談会」
2月 8日	産建文教常任委員協議会
	議会運営委員会
	第1回白鷹町議会臨時会
	総務厚生常任委員協議会
	荒砥高校をサポートする会役員会
2月 9日	第2回白鷹町振興審議会
2月 9日	山形県国民健康保険団体連合会理事会
	置賜地域行政懇談会
2月 10日	山形県町村会第1回総会
	置賜地方町村会第1回定期総会
2月 12日	第45回白鷹町民・白鷹町小中学校スキー大会
	新入学児童ランドセル贈呈事業ランドセル贈呈式
2月 13日	白鷹町国民健康保険運営協議会
2月 14日	重要事業要望 ～15日まで（東京都）
2月 15日	山形県消防補償等組合議会定例会

2月

町長交際費

月 日	行 事 名
2月 16日	定例課長会
2月 17日	白鷹町金融懇談会
2月 18日	白鷹町史談会 60周年記念式典
2月 19日	長井白鷹建設組合新年会
	置賜さくら回廊観光推進会議海外旅行社歓迎レセプション
2月 20日	正副議長・委員長予算内示
	全員協議会（予算内示） 平成29年度予算に係る記者会見
2月 21日	白鷹町都市計画審議会
	白鷹町明るい健康都市づくり推進会議 しらたか古典桜の里推進協議会総会
2月 22日	総務厚生常任委員協議会
	まちづくり複合施設等整備特別委員会 産建文教常任委員協議会
2月 23日	山形県町村会総務省・農林水産省幹部職員との意見交換会（東京都）
2月 24日	日本の紅をつくる町産地フェア（東京都）
2月 26日	第35回白鷹スキー場祭り
	山形市・白鷹ふるさと会総会
2月 27日	定例課長会
2月 28日	2月期定例監査報告
	白鷹町農業再生協議会総会 議会運営委員会

■町長の動静・交際費に関する問い合わせ 総務課総務係 ☎85-6120

第2次白鷹町健康増進計画 元気ニコニコしらたか21

GENKINIKONIKOSHIRATAKA 21

【問い合わせ】健康福祉課健康推進係 ☎86-0210

町では、健康づくりをすすめるボランティア団体『白鷹町健康づくり推進員協議会』の方々に地域の中で活動いただいています。今回は、その活動内容を、参加された方の声も交えてご紹介します。

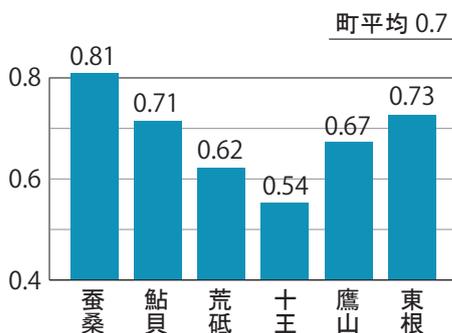
みそ汁塩分濃度測定・食生活調査結果 (調査世帯数 354 件)

健康づくり推進員が各家庭を訪問し、上記調査の協力をお願いして、町の健診結果説明会の際にみそ汁とアンケートを持参していただく形で実施しています。

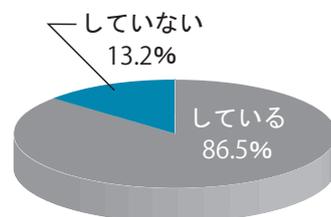
活動が定着してきているため、関心の高い方の参加も多く、近年、みそ汁塩分濃度は低くなってきています。また、減塩を実行している方も多い状況です(図2)。

この結果が、生活習慣病予防に少しでも役立つよう、より身近な減塩活動をさらに推進していきたいと考えています。

【図1】地区別塩分濃度調査結果 (%)



【図2】減塩を実行していますか



シルバー・認知症予防教室

これは、当協議会が全国一斉に開催している事業です。この高齢化の時代に、健康的な食事や規則正しい生活を心がけ、低栄養やロコモティブシンドローム(運動器症候群)、認知症を予防し、介護を受ける期間をできるだけ短くするための取り組みです。

今年度は、健康づくり推進員養成講座を修了した17名の方に教室に参加いただき、健康づくりについて運動実技や調理実習を通してともに学びました。

参加者の声

健康づくり推進員の方々に講師になっていただき、和やかな雰囲気の中で受講ができました。年齢とともに身体的・精神的機能が低下するのは仕方がないことですが、寝たきりになったり介護が必要になったりする期間はできるだけ短くしたいものです。そのための予防法を、具体的な話や体操、調理実習を通して教えていただきました。

予防法を知ることは大事ですが、ただ知識として持っただけでは日常生活の中で実践していかなければ、何も学びが生きてきません。教えていただいたことの一つでも二つでも生活の中に取り入れ、継続していけたら良いと思います。そうすることが自分や家族の健康寿命を延ばすことにつながるの、できるところから始めていきます。

げんき弁当子ども料理教室

(6地区で実施、参加者総数 198 人 ※スタッフ含む)

健康づくり推進員は、1年間の養成講座で健康づくりについての基礎を学び、『食育アドバイザー』としても活動しています。

そこで、昨年に引き続き、各地区コミュニティセンターや放課後子ども教室、町と協力して『げんき弁当子ども料理教室』を開催しました。これは町内の各学校で始まっている『弁当の日』の取り組みの後押しとなることをねらって実施しているもので、参加者も多く、好評をいただいています。

地域の恵みや食への感謝の心を育てることや、食の自立を促すこと、食による健康づくり、食文化の継承などの目標に向け、今後も続けていきたいと考えています。



「弁当の日」の取り組み

弁当の日は、子どもが自分でお弁当を作って登校するという取り組みで、町内では東根小学校と蚕桑小学校において、PTA 母親委員会の活動の一つとして毎年実施されています。

町の栄養士による事前実習を経た子どもたちは、弁当の献立作りから食材の買い出し、調理、片付けまでを自分の力で行い、取り組みを通して、毎日食事を作ってくれる家族や食材の生産者への感謝の気持ちを育てています。



4月から介護予防・日常生活支援総合事業が始まります。

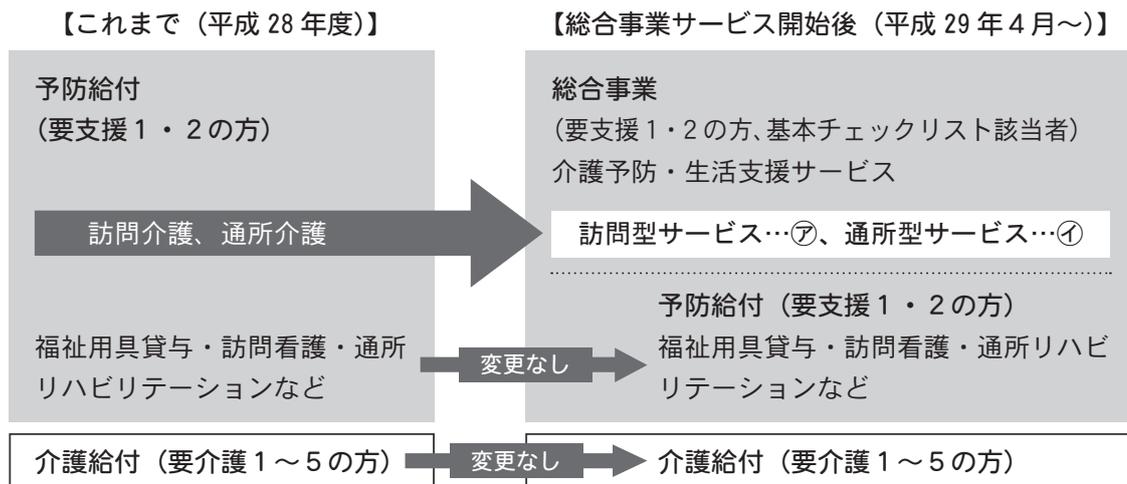
介護保険法の改正により、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、地域全体で支え合い、介護予防を進めていくための「介護予防・日常生活支援総合事業（以下、「総合事業）」が、平成29年4月から始まります。

65歳以上の方を対象にその方の状態や必要性に合わせた介護予防サービスを提供し、いきいきとした生活が継続できるように支援します。

総合事業とは？ ①介護予防・生活支援サービス事業と、②一般介護予防事業です。

① 介護予防・生活支援サービス事業

▶ **対象者** 要支援1・2の認定を受けている方、健康福祉課で行う基本チェックリスト（25項の間診票）による事業該当者。



▶ 内容

⑦訪問型サービス

サービスの種類	内容
訪問介護相当サービス	いままでの介護予防訪問介護（ホームヘルプサービス）と同様のサービスです。
訪問型サービスA	対象となる単身高齢者等へホームヘルパー等による生活援助等を行います。

①通所型サービス

サービスの種類	内容
通所介護相当サービス	いままでの介護予防通所介護（デイサービス）と同様のサービスです。
通所型サービスA	介護予防のための体操、口腔・栄養指導、リクリエーション等を行います。（八乙女げんき塾・元気パワーアップクラブ）

② 一般介護予防事業

▶ **内容** 今まで行っていたふれあいきいきサロン等での介護予防の取り組みや、新たに各地区単位での介護予防教室を開催します。詳しくは広報しらたか4月号でお知らせします。



【申し込み・問い合わせ】
健康福祉課地域包括支援センター 係 ☎ 86-0112

● **参加料** 無料

● **対象者** どなたでも

● **内容** 介護予防の紹介といきいき百歳体操の紹介

● **どこで** 白鷹町健康福祉センター すこやかホール

● **いつ** 3月21日（火）
午後1時30分～3時30分

● **さい** 年齢を重ねても、健康でいきいきとした生活を送るために、誰でも取り組むことができる「いきいき百歳体操」を紹介する講座を開催します。ぜひご参加ください。

介護保険講座「いきいき百歳体操からはじまる健康づくり・仲間づくり」を開催します

雪どけ期における交通事故防止キャンペーン

【実施期間】 3月10日(金)～16日(木)



▶目的

雪がとけ始めるこれからは、車はスピードを出しやすくなる一方で、夜間から早朝にかけては路面が凍結するところがあり、道路環境が変化する時期です。このような状況を踏まえ、「雪どけ期における交通事故防止」を重点として次の推進事項を実施することにより、交通事故防止を図ります。

▶推進事項

【運転者】

- 夜間から朝にかけての路面凍結に注意し、スピードを控えて運転しましょう。
- 「安全運転5則」を守るとともに、心と時間に余裕をもって運転し、信号機や一時停止標識等の交通ルールを遵守しましょう。

安全運転5則

- ①安全速度を必ず守る
- ②カーブの手前でスピードを落とす
- ③交差点では必ず安全を確認する
- ④一時停止で横断歩行者の安全を守る
- ⑤飲酒運転は絶対にしない

- 運転中は、歩行者や自転車、他の車の存在・動静に注意し、前をよく見て運転に集中しましょう。
- 横断歩道では「歩行者絶対優先」の交通ルールを遵守し横断歩行者または横断しようとする人などがいるときは、必ず一時停止して安全に横断させましょう。
- 子どもや高齢者を見かけたら、その行動に注意するとともに、横断歩道以外の場所でも「止まって、渡らせてあげる」運転をしましょう。

【歩行者】

- 道路を横断するときは、「安全横断5則」を守るとともに、手や旗などで明確に横断する意思表示をしましょう。

安全横断5則

- ①安全な場所を選ぶ
- ②道路の端で必ず立ち止まる
- ③右・左の安全を確認する
- ④安全を確認したら、まっすぐさっさと渡る
- ⑤横断中も右・左の車の動きに気を配る

- 夕方からの外出の際は、明るい色の衣服とピカピカ光る夜光反射材を身に付けましょう。

【自転車】

- 自転車も「車両」であることを十分理解し、「自転車安全利用五則」をはじめ、自転車利用の交通ルール（信号機・一時停止標識の遵守、右側路側帯の通行禁止、整備不良、無灯火、携帯電話等操作、ヘッドホン等の使用、二人乗り、傘さし運転の禁止）を遵守しましょう。

自転車安全利用5則

- ①自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ②車道は左側を通行
- ③歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④安全ルールを守る（飲酒運転・二人乗り・並進の禁止/夜間はライトを点灯/交差点では信号遵守と一時停止・安全確認）
- ⑤子どもはヘルメットを着用

- 定期的に自転車の点検整備を行い、万が一に備え自転車保険に加入しましょう。

『春の交通安全県民運動』
が実施されます

【実施期間】

4月6日(木)～15日(土)

【目的】

新入学児童（園児）や、運転未熟な新社会人等が新たに道路交通に参加し始め、さらに高齢者の屋外での活動が活発化することから、交通事故の多発が懸念される。

このことから、広報啓発を広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図るとともに、積極的に交通安全教育等を推進して交通ルールの遵守を習慣付けることにより、交通事故防止の徹底を図ります。

【運動の重点】

- ①子どもと高齢者の交通事故防止
- ②運転者の基本ルール遵守の徹底
- ③歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- ④後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ⑤飲酒運転の根絶

4月10日は、交通事故死/ゼロを目指す日です!



荒高掲示板

感謝と決意と今後の生き方

2年生就業体験活動発表会で、一人ひとり感謝を込めて

2月2日、白鷹町勤労者福祉センターを会場に2年生が就業体験活動発表会を実施しました。白鷹町教育委員会と町内各企業の方々のご協力のもと、2年次に就業体験活動に取り組んでおり、今年で16回目となる伝統

的な行事です。発表会には、就業体験受入れ事業所の方々、沼澤政幸教育長様を始め多くの方に出席いただきました。
2年生67人は、体験した職種ごとに13グループに分かれて発表を行いました。単なる体験活動の発表ではなく、実体験を踏まえ、実際の学校生活で何を目標にして努力したか、そしてどうだったか、さらに今後はどうしたいかなど、1年間を通して有意義な学びとなっている様子を発表してくれました。きつと、進路選択や進路実現のために大きな力となることと思います。
最後になりましたが、就業体験活動に対し、ご支援ご協力を賜りました関係各位に感謝を申し上げます。



体験の成果や、体験を通して感じたことなどをグループごとにパワーポイントを使って発表した生徒たち

平成28年度「川をきれいにする 児童図画」コンテスト入賞者

最上川水系水質汚濁対策連絡協議会では、小学校児童を対象に、最上川水系における水質汚濁防止に関する広報活動の一環として「川をきれいにする児童図画」コンテストが行われました。県内160の小中学校から2942点、町内からは83点の応募があり、11名が入選されました。

《ホスター部門》

- 銀賞 川田 大夢 (鮎貝小3年)
- 小関 愛花 (荒砥小2年)
- 小関 理那 (荒砥小5年)
- 銅賞 田口 眞大 (蚕桑小3年)
- 菅 みのり (蚕桑小2年)
- 佳作 小谷部将幸 (蚕桑小3年)
- 佐藤 光熙 (鮎貝小4年)
- 佐藤 凪 (荒砥小4年)
- 塚田 聖伽 (荒砥小4年)
- 洪谷 璃空 (東根小4年)

《川景部門》

- 佳作 齋藤 光佑 (東根小6年)

【問い合わせ】

建設水道課管理係
☎ 85-6140

看護師・准看護師・作業療法士・精神保健福祉士 募集

小児科・内科・精神科
児童精神科・老年精神科
神経内科・リハビリテーション科

医療法人 杏山会

 吉川記念病院

お問い合わせ：吉川記念病院 人事担当までお電話ください

- 吉川記念病院では、看護師さん、准看護師さん、作業療法士さん、精神保健福祉士さんを募集しています
- 准看護師の資格をお持ちの方で看護師を目指している方や看護学校及び准看護師学校へ入学希望の方、当病院の修学資金制度を利用してみませんか



☎ 0238-87-8000

平成29年度文書配付計画

月	日	
平成29年 4月	13日(木)	24日(月)
5月	16日(火)	24日(水)
6月	12日(月)	22日(木)
7月	12日(水)	25日(火)
8月	14日(月)	24日(木)
9月	12日(火)	25日(月)
10月	12日(木)	23日(月)
11月	13日(月)	21日(火)
12月	12日(火)	21日(木)
平成30年 1月	15日(月)	23日(火)
2月	13日(火)	22日(木)
3月	12日(月)	22日(木)

平成29年度の文書配付日は左記のとおりです。毎月12日と22日を基本としますが、その日及び翌日が休日などの場合は、その前後に配付します。

■臨時配付の予定

町県民税申告相談関係書類の配付
…平成30年2月1日(木)

※任期満了以外による選挙が執行される場合には、選挙公報など臨時に配付をお願いする場合があります。

【文書配付に関する問い合わせ】

総務課総務係 ☎85-6120

白鷹町役場 ☎85-2111

情報アラカルト
Information

インフォメーション

募集

生涯学習講座の企画員を募集します

平成29年度も各界よりさまざまな講師をお招きして講座や勉強会を開催します。その企画・運営にかかわるスタッフを募集します。

「毎回は参加できないけれども都合が合えば参加したい」という方でも結構です。一緒に楽しい企画を考えてみませんか。

▼募集期限 3月31日(金)

▼活動内容 年間6回程度の講座の企画・運営

▼対象 どなたでも

▼応募先・問い合わせ

教育委員会生涯学習・文化振興

係 ☎85-6146

障がい福祉サービス事業所
こぶしの家 職員募集

▼募集職種 送迎車の運転手

▼採用予定人員 1名

▼業務内容 利用者送迎マイクロバスの運転及び農作業等利用者支援

▼採用予定日 平成29年4月3日(月)

▼勤務時間(月～土)

・運転 午前8時～9時30分

午後4時～5時30分

・農作業等 必要時

▼受付期限 3月24日(金)

▼問い合わせ こぶしの家 佐藤・紺野 ☎85-5660

※グループホームの夜間支援員も引き続き募集中です。

「水防災かるた」
読み句を募集します

今年、昭和42年8月の羽越水害から50年目の節目を迎えます。水防災を考えるきっかけとして「水防災かるた」の読み句を募集します。

▼募集内容 水防災をテーマとした「あ」～「ん」の読み句

▼応募締切 3月31日(金)

▼応募方法 羽越水害50年特設サイト(<http://www.htr.mlit.go.jp/yamagata/river/netsu50/>)

または①住所②氏名③年齢④性別⑤電話番号⑥読み句を明記のうえ、持参、郵送、ファックスのいずれかの方法で応募してください。

※その他、詳細は特設サイトをご覧ください。また、羽越水害に「ゆかり」のあるものも併せて募集しています。

▼応募先・問い合わせ

〒990-9580

山形県成沢西四丁目3-55

国土交通省山形河川国道事務所

調査第一課

☎023-688-8933

[FAX]023-688-8438

催し

ARTS MEET OKITAMA 2017
開催のお知らせ

置賜地域で活動を続けている、または置賜地域で生まれた作家等の作品を広く募集し、幅広い世代とジャンルによる置賜のアーティストに一堂に展示する展示会を開催します。

▼いつ 3月18日(土)～26日(日)(会期中無休)

▼どこで よねざわ市民ギャラリー
（米沢市中央1-10-6ナ
セB A内）

▼入場料 無料

▼主催 置賜文化フォーラム・
米沢市芸術文化協会・よねざわ
市民ギャラリー

▼主管 ARTS MEET OKITAMA
2017プロジェクト

▼その他 作品は購入可能です。
※詳細は開催案内をご覧ください。
開催案内は教育委員会で配
布しています。

■問い合わせ よねざわ市民ギ
ャラリー
☎0238-22-6400

《婚活応援室》

○3月の開催日

3月15日（水）

午後4時～7時

▼場所 健康福祉センター
2階相談室

▼相談料 無料

※平成29年度の開催につい
ては、お問い合わせください。
い。

■問い合わせ 健康福祉課
子育て支援係
☎86-0212

おしらせ

使用済みの小型家電を
無料回収します

これまで「可燃ごみ」として
処理していた小型家電に含まれ
ている、有用金属（貴金属、レ
アメタル等）などをリサイクル
するために回収します。

五輪組織委員会より、小型家
電等に含まれている「リサイク
ル金属」で、東京オリンピック
の入賞メダルを作成するという
史上初のプロジェクトが、4月
から開始されると発表されまし
た。私たちが使った小型家電が、
歓喜に沸く東京オリンピックの
表彰式で「輝く」かもしれません。
対象となる小型家電は回収場
所へ直接ご持参ください。

▼いつ 3月21日（火）～3月
24日（金）午前9時～午後5時
▼どこで 町民課くらし環境係
（役場正面入口右 ③番窓口）

▼回収できる小型家電
①パソコン（ブラウン管除く）
②携帯電話③デジタルカメラ
（フィルムカメラ除く）④ビデ
オカメラ⑤ゲーム機⑥ワープロ
⑦DVDプレーヤー（ビデオデ
ッキ除く）⑧地デジ・BSチュー
ナー

※個人情報が含まれるものは、
事前に消去してください。

※電池類（乾電池、ボタン電池
など）は事前に外してお持込み
ください。

※一度、回収に出した後には小型
家電をお返しすることはできま
せん。

■問い合わせ 町民課くらし環
境係 ☎85-6131

白鷹町「環境を考える講座」 のご案内

地球は、私たちが生きていく
うえで欠かせない水や空気、光
など多くの恵みを与え続けてい
ます。しかし、この瞬間にも進
んでいる地球温暖化など環境問
題の影響により豊かな生活が危
ぶまれています。

豊かな自然に恵まれた「美し
いしらか」を守り、次の世代
へ引き継いでいくために、今私
たちにできることを考えてみま
せんか？

▼いつ 3月23日（木）
午後3時30分～4時50分
（午後3時開場）

▼どこで 白鷹町文化交流セン
ター「あゆむ」文化伝承室
▼入場料 無料
▼申込締切 3月21日（火）

■申し込み・問い合わせ
白鷹町美しい郷づくり推進会議
事務局/町民課くらし環境係
☎85-6131

地域の文化活動を応援します

置賜文化フォーラムでは、地
域住民の皆様が企画し、平成29
年度に実施する文化イベント等
の事業を支援します。

▼事業の例 置賜地域の文化資
源の利活用、置賜地域の複数の
団体による市町の枠を超えた広
域的連携、次世代の文化を担う
人材の育成等により、置賜地域
の文化振興に資する内容を有す
る公演、展示、コンクール、ワ
ークショップ、交流事業等

▼支援内容 補助金を交付しま
す。
▼募集締切 4月14日（金）
※募集要綱は、置賜文化フォ
ーラムホームページ（[http://
okitama.jp](http://okitama.jp)）でダウンロードで
きるほか、教育委員会に配布し
ています。

■申し込み・問い合わせ
置賜文化フォーラム事務局（山
形県置賜総合支庁総務課連携支
援室）
☎0238-26-6019

くりえいと工房の再生品を
提供します

千代田クリーンセンターくり
えいと工房では、循環型社会形
成のため、粗大ごみとして搬入
された自転車や家具を修理再生
し、展示及び提供を行っていま
す。置賜在住の方であればどな
たでも応募できます。

▼提供品（予定）1回開催あた
り自転車10台、家具類5点
▼応募方法 備え付けの申込用
紙による

▼時間 日曜・祝日を除く午前
9時から午後4時まで
※ただし、土曜日と祝日が重な
った場合は開館します。

▼料金 無料

【第1回/4・5月期】
◇展示期間 4月5日（水）
～5月6日（土）

◇公開抽選 5月9日（火）

◇引取期限 5月27日（土）

【第2回/6・7月期】
◇展示期間 6月7日（水）
～7月1日（土）

◇公開抽選 7月4日（火）

◇引取期限 7月29日（土）

【第3回/8・9月期】
◇展示期間 8月2日（水）
～9月2日（土）

◇公開抽選 9月5日（火）



NHK-BS プレミアムが放送する「こころ旅」が放送する「こころ旅」。旅人である俳優・火野正平さんが、全国の皆さんから寄せられる「忘れられない風景」を訪ねて旅をつないでいきます。旅の行先を決めるのは、皆さんから届く一通の手紙——。誰かにそっと教えてほしいところの風景や思い出の場所などを投稿してみませんか。

火野正平さん
(写真提供: NHK)



あなたの手紙がつなぐ旅 皆さんの思い出の風景、教えてください。

■応募方法 ①住所②名前③電話番号

④性別⑤年齢⑥思い出の場所・風景
⑦場所にまつわるエピソードを明記のうえ、ハガキ・手紙またはファックスでご応募ください。

▷ハガキ・手紙での応募

〒150-8001 NHK「こころ旅」係
※住所の記入は不要です。

▷ファックスでの応募

[FAX]03-3465-1327

※番組のホームページ (<http://www.nhk.or.jp/kokorotabi/>) から応募できます。

■申込期限 5月15日(月) 必着

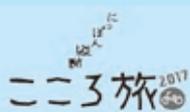
■山形県の放送予定

6月26日(月)～30日(金)

【問い合わせ】

NHK ふれあいセンター

☎0570-066-066



- ◇引取期限 9月30日(土)
- 【第4回/10・11・12月期】
- ◇展示期間 10月11日(水)～12月2日(土)
- ◇公開抽選 12月5日(火)
- ◇引取期限 12月23日(土)
- ※公開抽選の時間はいずれも午前10時です。
- ※1回の展示で1世帯につき自転車・家具それぞれ1点の申込みができます。1世帯で複数申し込みがあった場合は無効となります。
- ※1点に複数の申し込みがあった場合は抽選となります。
- ※応募する際は、身分証明書(運転免許証・健康保険証など)が必要になります。
- ※当選された場合、平成29年度

置賜保健所の本庁舎への 移転について

の同じ提供品には応募できません。(自転車に当選した方は家具に、家具に当選した方は自転車に応募できません。)

■問い合わせ 千代田クリーンセンター 施設第2係
☎0238-57-4004

保健所では、医療、食品、動物愛護、各種免許の申請や子育て、難病、こころの健康、感染症予防などの相談をお受けしています。

4月1日からの移転により、さまざまなサービスがワンストップで対応可能となります。

「看護師等職場説明会」を 開催します

※検便等の検査を行う検査室は、現在の保健所庁舎に残ります。

▼移転先 置賜総合支庁本庁舎(米沢市) 1・2階
▼電話番号(4月1日) ☎0238-26-6000(代表)

※保健所内「各担当の直通番号」は変更ありません。

■問い合わせ(3月31日) 保健企画課総務係
☎0238-22-3000

看護学生、看護職の資格をお持ちの方が各病院のブースを自由に訪れ、求人担当者と面談し、看護内容、院内教育や採用条件

などの説明を受けられます。

▼いつ 4月1日(土) 午後1時～4時

▼どこで 山形テルサ3階 アプローズ

▼内容

- ・各病院、訪問看護ステーションのブースでの職場説明
- ・その他、介護・福祉分野の就業相談
- ・山形方式・看護師等生涯サポートプログラムの説明コーナー

▼対象 山形県内に就職を希望される①看護学生(最終学年の方)②Uターンを希望する方

③未就学の方

■問い合わせ 公益社団法人山形県看護協会
☎023-685-8033

協会けんぽの健康保険料率 が変わります

全国健康保険協会(協会けんぽ) 山形支部の健康保険料率が平成29年3月分(4月納付分)より10・00%から9・99%に改定されます。

また、介護保険料については、1・58%から1・65%に改定されます。

■問い合わせ 全国健康保険協会山形支部企画総務グループ
☎023-629-7226

広告

お仏前用
お食事サービス

大切な方の御法要に

こいのぼり200匹

さくら御膳
(※要予約)

¥2,160

ご予算は、御相談下さい。

道の駅由鷹やなぎ園 **あゆ茶屋**
TEL 0238-85-5577

今年度で2回目を迎えた白鷹町青少年国際交流事業。
町立白鷹中学校及び県立荒砥高等学校の生徒をオーストラリア・ケアンズに派遣しました。

今年度は派遣人数を8人から12人に増員し、さらに1泊だったホームステイを2泊とし、自分から積極的に異文化へ挑戦できるチャンスを増やしました。

事前研修会では「～目を世界に、心ふるさと～」をテーマに、英語で白鷹町の紹介文を考え、さまざまな思いを胸に渡航に臨みました。

白鷹町と世界の違いを感じ、研修を通して自身の変化に気づいた生徒たちの報告をぜひご覧ください。



写真／前列左から高橋さん、丸川さん、鈴木さん、古名さん、芳賀さん、小林さん。後列左から赤間さん、羽角さん、海老名さん、熊谷さん、大武さん、橋本さん

青少年国際交流事業 平成28年度事業報告会

- 荒砥高校2年／海老名快、熊谷竜一、高橋春奈、羽角奏音
- 白鷹中学校3年／赤間英生、大武和生、小林咲葉、鈴木涼己、芳賀彩優花、橋本凌太、古名幸未、丸川芽依

報告会
同時開催

[日時] 3月25日(土) 午後1時～

※国際交流事業…午後1時～／地域おこし協力隊事業…午後2時15分～

[会場] 白鷹町産業センター(パワーセンター白鷹)大ホール

[入場料] 無料(全席自由)

問 企画政策課コミュニティ推進係 ☎ 87-0830 / 企画調整係 ☎ 85-6123

地域おこし協力隊 平成28年度活動報告会



石井紀子



小野寺太樹



遠藤真弓



澤邊 聖



茅野 唯

地域おこし協力隊とは…

町外・県外に住む「意欲ある人材」を町が受け入れ、地域おこし協力隊員として委嘱する制度。地域資源の掘り起こし活動や農林業の応援、地域の広報活動、住民の生活支援など、各種の地域協力活動に一定期間以上従事していただきながら、地域力の維持・強化を図っていくことを目的としています。

現在、白鷹町の協力隊員は5人。それぞれに蚕桑地区、鷹山地区、白鷹町観光協会において地域協力活動を行っています。今年度、協力隊員の活動に携わっていただいた皆さん、また白鷹町の協力隊がどんな活動をしているのか興味・関心のある方は、ぜひ彼らの活動の成果をご覧ください。

第5回

そば猪口アート公募展

〈同時開催〉

山形若手アーティスト展 vol.8

山形藝術界隈展〇二

3月20日(月・祝)まで

※観覧料は、一般個人200円、高校生以下無料(両展共通)。

山形藝術界隈展 関連イベント①

大槌秀樹パフォーマンス

『市民の言葉を語る』

いつ 3月12日(日)、18

日(土) 午前11時〜午後5時

▼どこで ギャラリー

▼内容 来場者の言葉を、大槌さんが代行演説します。

山形藝術界隈展 関連イベント②

ライブ&ラジオ収録

いつ 3月19日(日)

午後1時30分〜

▼どこで ギャラリー

▼内容

●午後1時30分〜

「藝術界隈ラジオ ひさまつ子の美術の部屋」公開収録

●午後3時〜

白丸たくと企画ライブ

「ZeNTeNGiG vol.1

出演/白丸たくと、登坂尚高、千葉昂平

※関連イベントは、当日の観覧券が必要です。

好評につき次年度も発行します

AYu:M 年間パスポート

年会費 2,000(税込)円 で3つの特典

- 特典1** 観覧料 200円のギャラリー展示は **無料** (何回見ても可)
- 特典2** 観覧料 201円以上のギャラリー展示は **200円引き** (団体割引との併用は不可)
- 特典3** あゆーむホールの有料イベントは チケット料金を **500円引き** (会場での本/パスポート提示により 500円を返金)

あゆーむまでお申し込みください

- ※有効期限：毎年4月1日〜翌年3月31日
- ※パスポート登録者本人のみ有効
- ※あゆーむが主催あるいは共催する事業に限ります
- ※あゆーむカレッジの事業 (うたごえ喫茶・フラワーアレンジメント・アートキッズ団など)は適用外です

第37回

うたごえ喫茶あゆーむ

いつ 3月26日(日)

午後1時30分より

▼どこで ホール

▼伴奏 月のカケラ(キーボード、ベース)ほか

▼会費 500円

(ワンドリンク付き)

▼定員 80人

(定員になり次第締切り)

▼申し込み あゆーむまでお申し込みください。

ボランティアスタッフ募集

一緒にうたごえ喫茶をつくりませんか。司会者・伴奏者・受付・パソコン操作ができる方を募集します。詳細はお問い合わせください(担当・高橋)。

白鷹町文化交流センターAYu:M

[TEL] 85-9071 [FAX] 85-9072

[E-mail] shirataka@ayu-m.jp

[URL] http://www.ayu-m.jp/

開館時間

午前9時〜午後5時 ※夜間のご予約がある場合は午後10時まで(ギャラリーを除く)。

平成29年4月までの休館日

3/13(月)・21(火)・27(月)

4/3(月)・10(月)・17(月)・24(月)

4月から午後7時閉館です

白鷹町総合型地域スポーツクラブ通信

ROKKUを楽しもう

Vol.57

平成29年度会員募集

新年度教室がスタート！事務局にて入会受付中

〔4月 各教室 開始日程 場所〕

◎アドベンチャークラブ

12日(水)午後7時30分

白鷹中学校体育館

◎走りっかクラブ

10日(月)午後6時30分

中央公民館ロビー

◎ROKKUけんこう塾

11日(火)午前10時

中央公民館 いこいの間

◎ヨガ&フィットネス教室

10日(月)午後7時30分

東陽ホール

◎社交ダンス教室

13日(木)午後7時

中央公民館大会議室

◎キッズ・なでしこ

サッカースクール

10日(月)午後6時30分

東陽グラウンド

(雨天時は東根小体育館)

☆3月は無料体験実施中！

今年度は第3週まで活動を行っております。

ぜひ、ご体験ください。

問い合わせ・申し込みは

すべて事務局まで



☆4月から新しく

2つの教室が始まります！

◎ストレッチポール教室

20日(木)午後7時30分

指導者 菅野 信也 氏

参加費 会 員500円

非会員800円

会場 白鷹町武道館

◎セルフ整体教室

13日(木)午後7時30分

指導者 菅 悟 氏

参加費 会 員500円

非会員800円

会場 白鷹町武道館

《入会申込受付》

平日 午前8時30分

午後5時15分まで

随時受け付けております。

※3月22日(水)と23日(木)

は、午後7時まで受け付けを行っておりますのでご利用ください。

▼受付場所 白鷹町武道館

白鷹町総合型地域スポーツクラブ

ゆめスポしらたか

「ROKKU」会長 岡田 明

(事務局：白鷹町武道館内)

tel.87-8988

E-mail rokku@sgic.jp

ホームページ

「ゆめスポしらたか」で検索。または、



戸籍の窓

【2月1日～2月28日 届出】

ご結婚おめでとう

氏名	住所
小川大樹	萩野
鈴木理恵	東根市
船山達郎	浅立
近藤千尋	天童市

こんにちは赤ちゃん

住所	父母の名	子の名
畔藤 樋口	秀幸 藍	あいり 梨
横田尻 丸川	大介 みき	くるみ 美
鮎貝 樋口	直樹 裕子	はると 大翔
横田尻 田苗	俊将 佳美	よしゆき 佳幸
畔藤 小松	裕介 朋子	たくみ 巧

おくやみ

住所	氏名	年齢
中山	布施たき	89
中山	大木光江	96
中山	吉田重馬	89
荒砥甲	横山ふう	93
横田尻	竹田徳藏	96
十王	松野モン	99
深山	樋口米子	68
畔藤	小形はるの	93
横田尻	小林久雄	91
荒砥乙	大滝富雄	81
鮎貝	土屋ふさ	86
鮎貝	齋藤キリ	89
中山	伊藤ちる子	91
鮎貝	大木とし	85
山口	那須一司	83
鮎貝	大竹茂	57
萩野	梅津喜美	90
鮎貝	宮城れい	85
荒砥乙	阿部よしの	99
鮎貝	佐藤とよ	89
下山	奥山幸一	80

※戸籍の窓に載せたい方は、届出のときに戸籍年金係にお申し出ください。

「おどる！シラタカ・レッド」で感謝の気持ちを伝える



この日は、振り付けの「R」のポーズを「6」にアレンジするなど、みんなで工夫して6年生への感謝の気持ちを表した

現在、各保育園で大人気になっている「おどる！シラタカ・レッド」。次は小学校でもその人気に火が点くかもしれません。

東根小学校では、お世話になった6年生に感謝の気持ちを伝える「6年生を送る会」が3月2日に行われ、「ダンスで感謝の気持ちを伝えたい！」という2年生が「おどる！シラタカ・レッド」を披露しました。2年生30人は、一週間ほど前から毎日2〜3回練習。体育での準備体操や休み時間、さらに保育園児の弟や妹がいる児童は家でも練習するなどして振り付けを完璧に覚え、6年生を前に笑顔で息の合ったダンスを披露しました。

SHIRATAKA RED



★音源のCDをプレゼントをしています。ご希望の方は、お近くのコミュニティセンターまたは役場企画政策課までお越しください。



表紙の写真

平成29年度に小学校に入学する児童へのランドセル贈呈式が、2月3日に荒砥小学校と東根小学校で、12日ににこぼーとで行われました。

これは、児童の新入学を祝うとともに、保護者の経済的負担を軽減することを目的に今年度から始まったもので、ランドセルは町内でかばんの製造を行っている「らんどーる山形」（今野義雄社長）が製造。対象者111人のうち申請のあった98人の児童たちが、黒や赤のほか、水色やピンクなど計11種類の中からそれぞれに好みの色を選びました。

にこぼーとでの贈呈式には、蚕桑小学校、鮎貝小学校、特別支援学校のそれぞれに入学する児童とその保護者が集まり、佐藤町長が「ランドセルに夢や希望をたくさん詰めて大切に使ってほしい」とあいさつ。表紙掲載の安部晃君は「（ランドセルをもらって）うれしい。学校では勉強を一番がんばりたい」と笑顔を見せ、父親の雅晃さんは「経済的にも助かるし、同学年になる子どもたちと（ランドセルを）一緒にもらえるのも新鮮」と話しました。



教えていただいた人
金田 洵子さんⓂ 児玉 久子さんⓂ
(横田 尻)



今月の旬
「身欠きにしん」

旬の“うまい”を 菜 発見

さいはっけん

地域おこし協力隊が見つけた、しらたかの旬の“うまい”をご紹介します。地元の食材で作ることのできる味を、皆様のご家庭でもぜひどうぞ。

ベロ干し大根とにしんの煮物

材料 (約2人分)

ベロ干し大根…1本分	油揚げ……………1枚
身欠きにしん……1尾 (八分乾の柔らかいもの)	昆布…ごぼうと同量
ごぼう……………1/3本	味噌……………小さじ2
人参……………1/3本	醤油……………小さじ1
	砂糖……………小さじ1

作り方

- ① ごぼう、人参、油揚げ、昆布を短冊状に切る。にしんはぶつ切りにする。
- ② 鍋にごぼう、人参、昆布、味噌を入れ、水をひたひたにして中火にかける。
※味噌は薄味程度にする。
- ③ ボールにぬるま湯を入れ、ベロ干し大根を両手でもむようにして洗い、よく湯を絞る(水で洗うと食感が悪くなる)。
- ④ 鍋に大根と油揚げを入れ、煮立ったら砂糖と醤油を入れる。
- ⑤ 煮汁が減ったら弱火にし、にしんを入れる。
- ⑥ 大根を食べてみて好みの固さになったら火を消し、5分ほど置く。



八分乾燥の柔らかい身欠きにしんはぶつ切りにすると手早く調理できて、ちょっと魚が欲しいときに重宝しそうです。

ベロ干し大根は、板状に切った大根の中央に切れ目を入れ、そこにビニールテープを通して干すと完成。

どちらも水分が飛んでいるので味の染み込みが早く、食感もしっかりとしています。炊き立ての白米と一緒にほおばりたい一品です。



地域おこし協力隊
石井 紀子さん

乾燥して左のようになり、身欠きにしんはぶつ切りにする(※)

▼今年度から始まった「新入学児童ランドセル贈呈事業」。ランドセルを受け取る子どもたちの「ごんごんおめでとう」「ステキな表情が忘れられません」。

▼ランドセルと言えば、私が小学生の頃は男の子は黒で女の子は赤が一般的でした。しかし今では、今回用意された紺や茶、ピンクといった色も珍しくはないと聞いてびっくり。ただ、今回贈られたランドセルには町章が刻印されており、全国どこを探しても白鷹町の子どもの持ち物ではない特別なものです。子どもたちにはこれからの6年間で、自慢のランドセルを思い出しごんごんにつなぐきっかけ。

▼「一月往ぬる二月逃げる三月去る」と言われるように、あっという間に3月も中旬まで来ました。それと同時に、私も広報を担当してもらう2年が経とうとしています。今年度も、本当にたくさんの方に取材いただきありがとうございました。本当にありがとうございました。来年度も引き続き「広報しらたか」をよろしくお願ひいたします。(じつか)

